



明化の教育

1月号(第485号)
令和3年1月8日
文京区立明化小学校
校長 熊倉 勝

本年もどうぞよろしく願いたします

校長 熊倉 勝



校舎が美術館に変身=仮設校舎玄関より

びと期待をもって登校し、学校生活に満足して笑顔で下校する学校」です。そのために、可能な限り昇降口で、朝は子供たちを迎え、下校時には子供たちを見送ることで子供たちと触れ合うようにしています。

2学期の最終日、下校時には昇降口で、笑顔で「よいお年を」と挨拶を交わす姿が多く見られました。「ありがとうございました。」と言って下校する子もいて、何とも言えない温かな空気が流れ、私自身気持ちよく子供たちを見送ることができました。子供たちが、笑顔で挨拶をして下校できたことに胸をなで下ろしたところです。このように挨拶ができるということは、互いの存在を尊重し、認め合うことができるということであり、安心感や信頼感が生まれる基盤の一つと考えます。教職員と子供たちとの信頼関係を深めるためにも、思いやりのある言葉、元気な挨拶が交わされ、人と人との心の交流が実感できる明化小学校にしていきたいとの思いを強くしました。

本年も教職員一同全力で子供たちの教育にあたってまいります。引き続きのご支援をどうぞよろしく願いたします。

新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、一都三県において「緊急事態行動」が出され、また、国においても「緊急事態宣言」が発令されました。そのため、学校では、感染予防対策を徹底しながら学校運営を継続することになりました。学校における感染の発生や感染拡大のリスクを低減するため、基本的な感染症対策のより一層の徹底にご協力くださいますようお願いいたします。教育活動の詳細につきましては、別途通知にてお知らせいたします。

《家庭における感染症対策》

- 3密の回避、正しい手洗い、咳エチケット(マスクの着用)
- 毎朝の検温、健康観察(家族に何らかの症状が見られる場合は、児童も無理せず休養) など